

2018年6月20日

フレックスタイム制を全社で導入 —作業所も含めた全社員を対象に、新たな働き方に取り組む—

戸田建設(株)(社長:今井雅則)は、このたび働き方改革の一層の推進のため、フレックスタイム制(以下本制度)の導入を決定しましたので、お知らせいたします。

当社はグローバルビジョンとして「喜び」を実現する企業グループを掲げ、全社を挙げて「労働生産性の向上」、「総労働時間の短縮」、「健康経営」などの「働き方改革」に取り組んでおり、その一環として本制度を導入いたします。

1. 本制度導入の目的

- ①より効率的・効果的な新たな働き方に自律的に挑戦することにより、個人及び組織の成果拡大につなげる
- ②労働時間管理を「1日」から「1ヶ月」の総実労働時間へと移行することで、より計画的な働き方への意識の醸成を図り、年間の総実労働時間の減少と個々人の自由時間の創出を目指す

これらを実行していくことで、継続的に労働生産性を向上させ、ひいては社長方針に掲げるGRIT(やり抜く力)の強化に繋がっていきます。また、業務と育児や介護などの両立や、単身赴任者の週明けの出勤時間の調整など柔軟な働き方が可能となり、ワークライフバランスの実現にも寄与します。

2. 実施概要

- ①開始時期 2018年6月21日より運用開始
- ②対象範囲 作業所を含めた全部署、全社員(一部、労使協定に定めた対象外の社員あり)
- ③コアタイム

勤務を必須とする時間帯(コアタイム)を10時~15時に設定します。勤務時間を選ぶことのできる時間帯(フレキシブルタイム)は6時~10時、15時~19時となります。

6時	8時	10時	12時	13時	15時	17時	19時
フレキシブルタイム (4時間)		コアタイム (2時間)		休憩	コアタイム (2時間)		フレキシブルタイム (4時間)
							

当社は、引き続き働き方改革の推進に向け各種施策に取り組み、「喜び」を実現する企業グループの実現を目指すことで、ステークホルダーに対する社会的責任を果たしていきます。